

# 公賠責の掛金を組合がサポート

公務員賠償責任保険（以下、公賠責）は、住民監査請求による損害賠償請求や自治体から職員へ弁償請求等があった場合に、損害賠償金や訴訟費用を補償する制度（保険）です。県職労の基本姿勢は、業務上生じた問題で、職員個人の責任が追及されたり、損害請求が及ばないよう、当局責任を追及することです。しかし近年、県民の行財政への関心の高まり、情報公開制度の浸透など社会情勢の変化により、職員個人に損害賠償が請求される事例が全国的に増加し、兵庫県も例外ではありません。

こうした情勢の変化を踏まえ、「リスクの高い職場で働く組合員を組合全体で支え合う」との組合の助け合いの一環として、組合員が公賠責に加入を希望する場合は、掛け金（じちろう公賠責タイプC相当）を県職労で負担する取り組みを始めました。

4月から新規採用職員・会計年度任用職員を対象に、先行して取り組みを開始しましたが、今後は希望する組合員全員が対象となります。積極的な加入をお願いします。

## 1. じちろう公賠責とは

全国規模のスケールメリットを活かした保険料水準・補償内容  
○初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も遡及期間無制限で補償、退職後も5年間補償  
○刑事事件（職務で行った行為）に関する弁護士費用または訴訟費用についても、業務上過失致傷罪の疑いの場合支払われます。  
○管理職となった場合も、引き続き、加入することが出来ます。（「管理職脱退」となった時点でお問い合わせください）  
○会計年度任用職員も加入できます！

## 2. 申し込み手続き等

（1）新たに加入する方  
○申込書を提出してください。  
なおタイプC以外に加入を希望する場合は、差額は個人負担になります。差額は10月組合費に上乗せして徴収します。

（2）じちろう公賠責に加入中の方  
○7月20日前後に継続加入依頼書が送付されます。現在加入している内容に変更がない場合は、手続きは不要になります。

掛け金は県職労が納付することから、口座振替は自動的にストップします。  
なお、タイプC以外で個人負担が生じる場合は、10月分組合費に上乗せして徴収します。  
○現在の補償内容を変更する場合は、継続加入依頼書を提出してください。

（3）互助会公賠責に加入中の方  
○互助会公賠責に加入されている場合も、じちろう公賠責と同額（2,880円）の年間保険料を県職労が負担します。

その場合は、毎年の互助会公賠責証書（写）の提出及び、労金口座開設届（県職労負担分の振り込みに必要な）の提出をお願いします。  
○ただし、切り替え前の事案についても、切り替え後も補償が可能であることから、可能な限り、じちろう公賠責への切り替えをお願いします。

\*切り替えのご相談・問い合わせは、本部または支部役員までお願いします。

## （4）獣医師

○獣医師は、じちろう公賠責の「専門業務（獣医師等）に起因する所定の事故に対する免責の規定」により、じちろう公賠責に加入することができないことから、互助会公賠責のセット4相当の掛け金（3,880円）を県職労で負担します。既に、互助会公賠責に加入している場合は、証書（写）と労金口座開設届の提出をお願いします。

○互助会公賠責に新たに加える場合は、申込書（写）、労金口座開設届の提出をお願いします。なお、互助会の募集時期がじちろう公賠責とは異なるため、ご注意ください。

## 3. 申し込み締め切り

締切は各支部の通知等をご確認ください。  
（参考：8月10日本部必着）  
（保険期間2021年10月1日午後4時～  
2022年10月1日午後4時まで）  
\* 11月発効以降の中途加入（補償期間加入締め切り翌月1日午前0時～2021年10月1日午後4時まで）も可能です。

## 4. 県病労の対応

○知事部局と異なり、病院現場では、余程のことでない限り、業務上の過失の責任が個人に及ぶことがないため、これまでから、じちろう公賠責の取り組みを積極的に進めています。  
○ただ、じちろう公賠責は、患者対応等のトラブルによる損害賠償請求等に適用されることから、全国的には看護職の加入者もあります（約400人）。  
○今後、県病労として公賠責の取扱いを、どのようにするのか検討していきます。

「県庁西館受水槽漏水事故」にかかると本人からのコメント

一昨年度、西館受水槽の漏水事故を私の不注意により発生させてしまいました。県民の皆様には税金の無駄をし、ご迷惑をおかけしたことを陳謝致します。また、県職員や公務員の皆様にもご迷惑、ご心配をおかけしたことを陳謝致します。  
事故発生直後は賠償の必要なし、との通知を頂いておりましたが、昨年、突如、県から賠償請求するとの通知がありました。通知から支払い期限まで、時間がたっていない中、組合には当局との調整等を行って頂き、その結果、負担額を下げて頂いたと思っています。  
組織と個人が交渉することには限界があります。事故を発生させた私が言えた義理ではありませんが、長い職場人生、何があるかわかりません。私は長年、組合に入っていてよかった、と常々思っておりまして、最後に、今回の件で骨折りました。県職労組合に感謝させて頂きたいと思えます。ありがとうございました。

\*現在では公賠責を申請中

## じちろう公賠責タイプC相当を負担！

項目	タイプS (3億円)	タイプA (1億円)	タイプB (5,000万円)	タイプC (3,000万円)
年間保険料 (公務員賠償責任保険)	7,440円	6,240円	4,800円	2,880円
法律上の損害賠償金 および訴訟費用(合算) 1請求・保険期間中の支払限度額 *5	3億円	1億円	5,000万円	3,000万円
訴訟対応費用 1請求の支払限度額	500万円			
初期対応費用 (右側のうち、対人見舞費用は被害者1名あたり1万円が限度) 1事故の支払限度額	500万円			